



第28回  
日本学校  
メンタルヘルス学会  
(沖縄大会)

企画委員会  
第54回セミナー

今回、日本学校メンタルヘルス学会企画委員は、離島ならでの実践報告を含め、教育現場や種々の領域で活用できるセミナーをご用意いたしました。是非ご参加ください。

●セミナー(1):ワークショップ1  
心と身体を癒す  
「とけあい動作法」



小林正幸(東京学芸大学名誉教授)  
早川恵子(都留文科大学教育学科講師)

小林氏

早川氏

●セミナー(2):ワークショップ2  
ティーチャーズ・トレーニング  
～ペアレント・トレーニングの教育現場への応用～



河内氏

米山氏

河内美恵(国立障害者リハビリテーションセンター病院)  
座長:米山 明(全国療育相談センター)

●セミナー(3):シンポジウム3  
離島における特別支援教育に関わる実践報告

伊良部千賀子(宮古島市南小学校)  
砂川知香子(宮古島市教育委員会)  
清家美奈(宮古島市役所障がい福祉課障がい児(者)支援室ゆい)  
兼子絵里(沖縄県宮古病院)  
座長:倉島徹(明治大学)

日時:2024年11月2・3日(土・日)

セミナー(1) 11/2 13:20~15:20, セミナー(2) 15:30~17:30  
セミナー(3) 11/3 9:30~11:30

会場:沖縄県男女共同参画センター ているる 第1会場

参加方法:大会参加費のみ、当日会場にて受付

※このセミナーは学校心理士ポイント・公認心理師単位認定の申請中です。

## セミナー(1)【心と身体を癒す「とけあい動作法」】

とけあい動作法は、相互理解やコミュニケーション、リラクゼーション、心理療法の効果を実証されています。掌で心身の緊張をほぐします。本日は、疲労感、緊張感からリラックスする手法をお伝えできればと思います。

小林正幸：(こばやしまさゆき) 東京学芸大学名誉教授・NPO法人元気プログラム作成委員会

(カウンセリング研修センター学舎ブレイブ)理事長、公認心理師、臨床心理士、  
カウンセリング心理士および同スーパーバイザー、学校心理士、日本カウンセリング学会副理事長、  
日本EMDR学会理事編集委員長、日本学校メンタルヘルス学会評議員)

早川恵子：(はやかわけいこ) 都留文科大学学校教育学科講師・カウンセリング研修センター学舎ブレイブ

室長・専任カウンセラー。東京都巡回相談心理士他、小学校中学校教師、山梨県・調布市など  
スクールカウンセラー、東京学芸大学教職大学院・立教大学講師を経て現在の職に至る。  
公認心理師、臨床発達心理士、学校心理士、カウンセリング心理士、ガイダンスカウンセラー)

## セミナー(2)【ティーチャーズトレーニング～ペアレントトレーニングの教育現場への応用～】

ペアレント・トレーニング(PT)は、保護者がほめ方や指示など具体的な養育スキルを獲得することで子どもの行動変容と関係性改善を図っていく効果的なプログラムです。今回はPTのスキルを教育現場に応用した「ティーチャーズ・トレーニング」をワークやロールプレイを交えてご紹介したいと思います。

河内美恵：(かわうちみえ) 国立障害者リハビリテーションセンター病院/発達障害情報・支援センター、主任心理判定

専門職。国立精神・神経センター精神保健研究所流動研究員、中央大学文学部非常勤講師、東京都スクール  
カウンセラー、まめの木クリニック・発達臨床研究所等を経て現職。家庭と医療と教育をつなぐ存在になれるよう、  
発達障害臨床と研究に取り組んできました。専門は発達臨床心理学。臨床心理士、公認心理師(認定専門公認  
心理師)。小学校教諭専修免許、中学校・高等学校専修免許(国語科)。

座長：米山明：(よねやま あきら) 全国療育相談センター センター長 (医師)

東京都にある心身障害児総合医療療育センターで約40年小児科医として入院・外来診療で、重症心身障害児者、医療的  
ケア児、知的障害、発達障害など様々な障害のあるこどもと家族への医療・発達支援を福祉や教育と連携し実践、現職に至る。  
障害児虐待予防をテーマに活動している。兼務：国立児童自立支援施設国立武蔵野学院非常勤医師。内閣府 障害者政策  
委員会、こども家庭審議会 委員全国療育相談センター)

## セミナー(3)【離島における特別支援教育に関わる実践報告】

神経発達症に対する支援ニーズは年々高まっていますが、離島という特殊な環境の中で日々課題に直面してきました。教育・行政・福祉・医療それぞれの立場から、宮古島でどのような支援を実践してきたかをご報告したいと思います。

伊良部千賀子：(いらぶちかこ) 宮古島市南小学校

今年度で教員生活38年目。現任校で9校目。複式学級担任、支援学級担任経験あり。特別支援教育  
コーディネーター歴13年目。現在は通級指導教室を担当しながら特別支援教育コーディネーター(副)  
として後輩の育成にあたる。小学校教諭一種免許状、特別支援学校教諭免許状。

砂川知香子：(すなかわちかこ) 宮古島市教育委員会

兵庫県で看護大学スクールカウンセラー、児童虐待ホットライン、乳幼児健診に従事。2016年4月に  
宮古島市健康増進課で乳幼児健診等母子保健業務に従事し、2020年に同市障がい福祉課にて採用  
され、2022年に現職の学校教育課に配属。臨床心理士、公認心理師。

清家美奈：(せいけみな) 宮古島市役所障がい福祉課障がい児(者)支援室ゆい

静岡県の医科大学にて精神科での臨床心理研修生、単科精神科・児童メンタルクリニックで臨床  
心理士としての勤務を経て、2013年4月より宮古島市に心理職として採用。教育委員会に9年配属された  
後、2022年より障がい福祉課に異動し現在に至る。臨床心理士、公認心理師。

兼子絵里：(かねこえり) 沖縄県宮古病院

東京都や神奈川県にて、小中学校スクールカウンセラー、大学学生相談室、精神科クリニック、夜間  
こころの電話相談等に従事。2015年4月より沖縄県立宮古病院に勤務。臨床心理士、公認心理師。

座長：倉島徹：(くらしま とおる) 明治大学兼任講師、青少年健康センター等で勤務。精神保健福祉士、公認心理師